

道徳学習指導案

平成28年10月11日（火）第6校時

須崎市立朝ヶ丘中学校

3年B組 生徒数 19名

場所：3年B組教室

指導者：

1 主題名

いろいろなものの見方や考えから学ぶ 2－（5）謙虚に学ぶ

2 ねらいと資料

（1）ねらい

ネット上でのやりとりで、加奈子の気づきや発見したことは何かを考えることを通して、お互いの立場を尊重し、寛容の心を持ち、謙虚に他に学ぼうとする態度を育てる。

（2）資料名

「言葉の向こうに」（出典：文部科学省「中学校道徳読み物資料集」）

3 主題設定の理由

（1）ねらいや指導内容についての教師の考え方

中学生の時期は、ものの見方、考え方に違いが現れてくるとともに、個性がはっきりしてくる。そのためにも、自分の考え方や立場に固執したりする傾向が強くなり、友人間に意見の対立や摩擦が生じることも少なくない。よりよい人間としての成長を促すために大切なことは開かれた心で他に対して謙虚に学んでいくことである。互いが相手の存在の独自性を認め、相手の考え方や立場を尊重した行動がとれるよう指導を工夫していくことが大切と考える。

（2）生徒の実態と教師の願い

昨年までは、自己中心的な言動や、コミュニケーションの方法を間違え、トラブルになったこともあり、学級を中心に小集団での話し合い活動を多く取り入れたり、行事を通しての仲間づくりを中心に取り組んできた。その結果、3年生になって迎えた体育祭では、今までの自分の殻を破り、みんなが支えあい、行事を盛り上げることができた。これから将来の道を切り開いていく上でも、多様な意見を聞き、謙虚な気持ちで受け入れ、時には振り返り、自分の生き方に反映できる力をつけていってほしいと願っている。

（3）使用する資料の特質及び生徒の実態と関わらせたい指導の方策

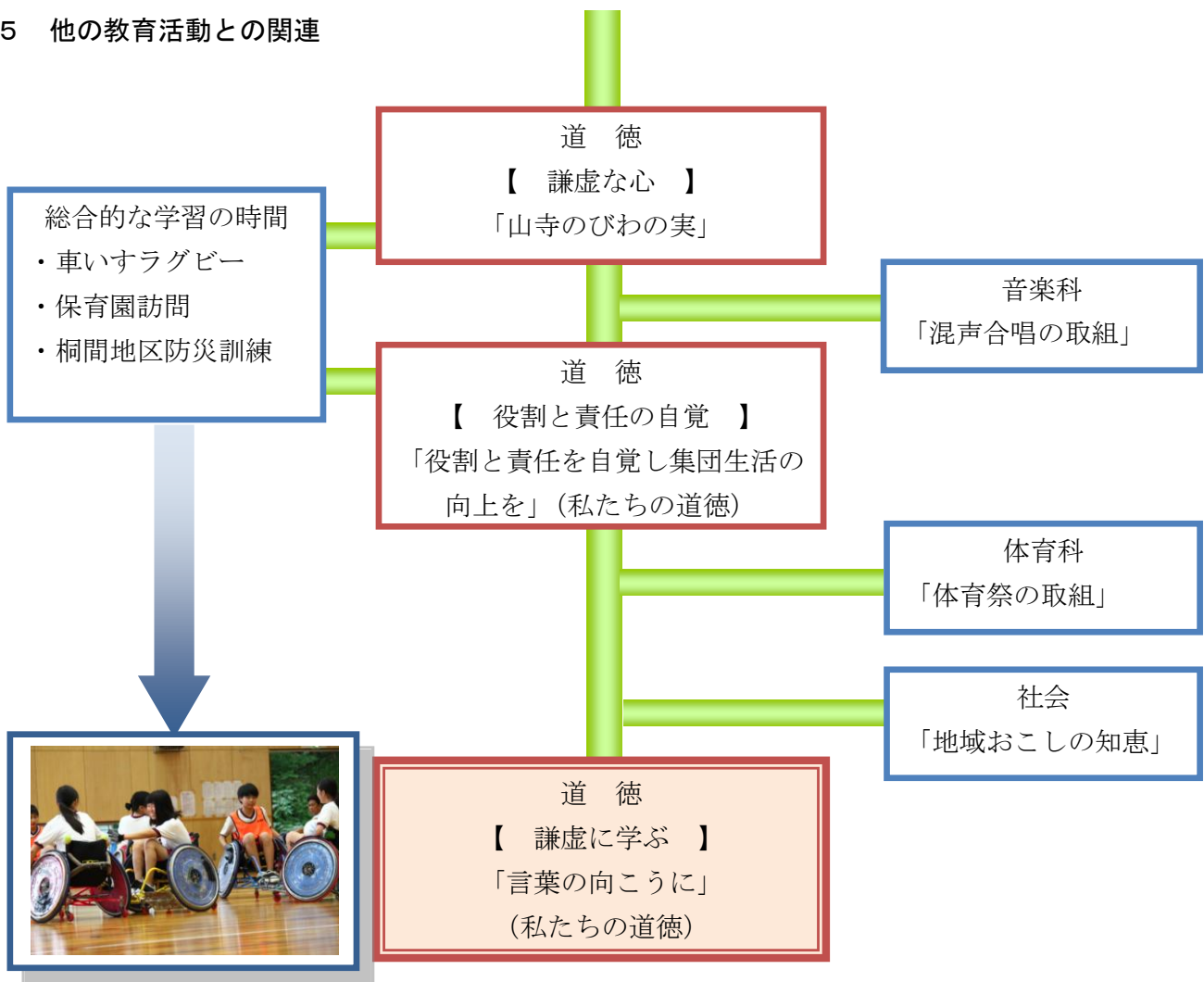
本資料は、ヨーロッパのサッカーチームのファンである主人公がファン仲間との交流を楽しんでいたが、ある試合をきっかけに、心ない書き込みを発見し、自分もひどい言葉で応酬して注意されてしまう。顔が見えないネット上での言葉のやりとりを通して、読み手を忘れてしまっていた自分に気づく様子が描かれている。より良い関係を築くためには、様々なものの見方を受け入れることも大切であり、寛容な心をもって謙虚に学び、行動しようとする態度を育てたい。

4 学習指導過程

(1) 本時の展開

	学習活動	主な発問と予想される生徒の反応 ◎中心発問	指導上の留意点 ※評価の観点
導入	1 インターネットやラインについて思い起こす。	○インターネットやラインの書き込みについてのアンケート結果を紹介します。	<ul style="list-style-type: none"> ・事前にアンケートを実施しておく。どのくらいの人がラインを使っているのか示す。 ・ラインの使用でトラブルに発展したことがあるので必要以上に話さない。
展開	2 資料について話し合う。	<p>○日本のファンサイトに最初にアクセスした時は、どんな気持ちだったと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嬉しい、みんなとの仲間意識ができた。 <p>○家に帰ってパソコンを開いた時は、どんな気持ちだったと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何でという気持ちと相手に対する憤り。 <p>◎加奈子が発見した「すごいこと」とはどんなことだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを考えて書きこむ大切さ。 ・文で伝えるっていろいろな配慮や工夫がいること。 ・人にはいろいろな考えがあり、その意見に耳を傾けることも必要だ。 ・自分とは反対の意見に、なぜそう思ったのかを知ろうとしなかった。 ・ものの見方や考え方って人それぞれで、違いを理解しようとするこって大切だ。 <p>○自分たちの生活の中で、こんな経験をしたことはありませんか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料は朝読書の時間に読んでおく。 ・同じ意見の人と喜びを共有できて嬉しい加奈子の気持ちを確認させる。 ・様々な意見を受け入れることができずに憤る加奈子の弱さが自分の中にもあることに気付かせる。 ・人には様々な意見や考えがあることに気づき、それを受け入れた加奈子の謙虚に他に学ぼうとする人間的な成長を捉えさせる。 <p>(ワークシートに自分の考えを記入し、主人公が発見した「すごいこと」について意見交換し考えを深める。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育祭や文化発表会での取組に触れながら、振り返って考えさせる。
終末	3 自分の考えをまとめ、発表する。	○周りの友だちとのかかわりの中で、気をついたことや学んだことを考え、発表してみよう。	「私たちの道徳」P75を紹介して振り返り、ワークシートに自分の考えをまとめさせる。

5 他の教育活動との関連



6 板書計画

言葉のむこうに

ファンサイトにアクセス

- ・嬉しい。仲間意識。

イラスト

家でパソコンを開く

- ・ 憤り

イラスト

発見した「すごいこと」

- ・ 相手のことを考えて書きこむ大切さ。
- ・ 人にはいろいろな考えがあり、その意見に耳を傾けることも必要だ。

イラスト

友だちとかかわりの中で、気のついたことや学んだことは何だろう。

- ・ 色々なことを受け入れることで自分を変えることができる。
- ・ 友だちのアドバイスで救われたことがある。成長できた。
- ・ 謙虚な気持ちで接する。
- ・ 人の意見をじっくり聞いて参考にしていく。

道徳 「言葉の向こうに」 ワークシート

10月11日(火)

年 名前()

私が発見した「すごいこと」とは、どのようなことでしょうか。



理由

A large, empty rounded rectangular box for writing the reasons.

Seven horizontal dashed lines for writing.